

3年

災害に備える体験活動

●総合的な学習の時間／単元名「めざせ！ぼうさい名人」

(30時間)

ねらい：地域の人々の生命や財産を脅かす災害から、安全を守る働きを学び、地域や自分自身を守るために自分にできることを考えようとする態度を育てる。

もしもの時に使う



総合的な学習の時間／単元名「めざせ！防災名人」

避難所で使える食器やスリッパ作りに挑戦

9月はじめには、台風による休校があったり、3連休には今までに類のない最大級の台風がきたりと近年は、様々な気象災害が起きています。本校では、このような災害から、自分の身を自分で守る力（自助）地域みんなで災害に対処できる力（共助）を養うために防災教育を推進しています。

3年生の学年では、社会科「安全な暮らしを守る人」の学習と関連付け、総合的な学習の時間「めざせ！防災リーダー」で災害に備える学習を行っていました。先日は、避難した時に食器がない場合に備え、簡易の紙皿やコップ、スリッパを西洋紙や新聞紙を使って作っていました。「家族の分も作ろう」「帰ったら避難袋に入れておこう」「お母さんにも教えよう」と出来上がった紙皿やスリッパ等を見ながら、楽しく防災学習を進めていました。



避難した時に食器がない場合に備え、簡易の紙皿やコップ、スリッパを西洋紙や新聞紙を使って作っていました。